

鎌倉市立第一小学校改築
基本構想

みらい会議 NEWS

No. 2

2025.11発行



／＼第1回第一小みらい会議開催報告／＼

11月16日に第1回第一小みらい会議を開催しました。当日は14名の方々にご参加いただき、学校探検を行いました。

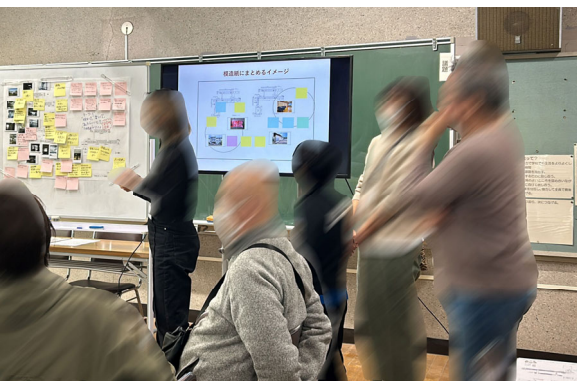
3つのグループに分かれて、校内を巡りながら、**①教育環境、②地域とのつながり、③防災・安全**の視点で今の学校の魅力と課題を探して気になる所をチェキで撮ってもらいました。

グループ内で意見をまとめ、学校の良さや課題を共有するとともに、学校づくりに生かしたい視点を発見することができました。

ご参加のみなさま、ありがとうございました。
各グループの主な意見を以下にまとめます。

Aグループ：みらい

キーワード：明るく・楽しく・体験できる・あったらいいな



- ・校舎全体を明るくしたい。
- ・色づかいの工夫やガラスを使って開放的に。
- ・子どもも大人も“体験”を通して学べる環境づくりを重視したい。中庭で自然体験、図書室でリラックスした読書、特別教室のワクワクする展示・空間づくり。
- ・安全・安心面では、廊下の暗さや滑りやすさ、昇降口やトイレの暗さなどの改善が必要。
- ・屋上への避難動線の確保が必要。

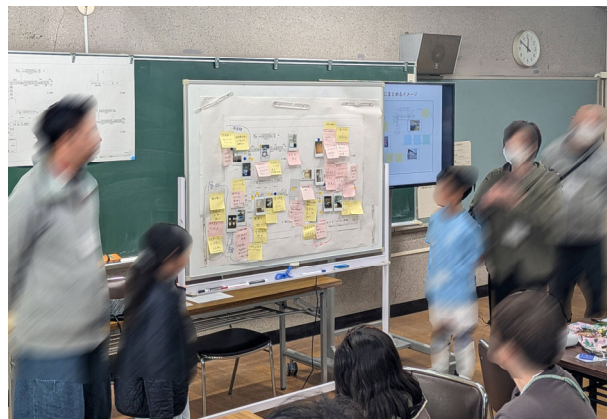
- ・地域とのつながりでは、OBOGルームを作ったり、鎌倉にいるプロたちと交流できたり、「鎌倉らしい」学びの機会があるとよい。



Bグループ： 目指せ綺麗な小学校

キーワード：きれいで安心できる学校

- ・トイレの清潔さ・明るさの改善。男子トイレの中が反射して見えるので、鏡の位置を改善してほしい。
- ・校長室の歴代校長の写真を見るのはたのしい。
- ・学校の歴史が大事に受け継がれている。
- ・図書室や音楽室など、多様な機能が子どもたちを支えていると再認識した。学校は「小さなまち」だ。
- ・参加した子どもたちが楽しそうに探検する姿を見て、安全と楽しさの両立を改めて大切にしたい。
- ・緑豊かな環境を活かしつつ、地域との交流や子どもの居場所（子どもの家）との連携、防災面の強化など、未来に向けた学校づくりをしていけるとよい。



Cグループ：第一小けいけん組

キーワード：安心・快適・自然に包まれ、地域とつながる学校



- ・清潔な外トイレ、昇降口や階段などの動線の安全性・使いやすさ、防災倉庫や職員室の環境改善など、安全面の配慮や快適性の確保が必要。
- ・校庭や昇降口脇の梅や柿の木、屋上から見える山並みや江ノ電の景色など、鎌倉の特長を生かした学校づくりを。
- ・給食室の中が見えて食に関心を寄せられたり、ベンチがあったり、子どもたちの居場所づくりを重視したい。
- ・津波避難や地域の活動拠点となる学校に。
- ・職員スペースの充実も、ゆくゆくは子どもたちの学びにつながる重要な視点だ。

次回、新しい第一小の夢を語り合おう！



次回のテーマは、**新しい第一小はこうなるといいな！夢を語り合おう！**がテーマです。教育長から鎌倉市がめざす教育のお話をお聞きしたり、先進的な学校づくりの事例に触れたりして、みなさんと一緒に「第一小をこんな学校にしたい！」というアイデアを話し合いたいと思います。子どもから大人まで、どなたでも参加できます。ふるってご参加ください！

ワークショップ実施スケジュール



次回

新しい第一小はこうなるといいな！ 夢を語り合おう！

第2回

12月20日
(土)
10時～12時

鎌倉市が考える教育や最新の学校づくりの事例を聞きながら、「こんな学校になったらいいな」等、自由に夢を語り合います。子どもたちが学ぶ環境、地域の方々にとっても親しめる学校を一緒にイメージしてみましょう。

第3回

1月31日
(土)
10時～12時

学校づくりの目標を、みんなの視点で考えよう！

「みらい会議」などの意見をふまえて作成した学校づくりの目標をもとに、施設環境や運営・活動のあり方について意見交換します。よりよい第一小の姿をみなさまと思い描き、共有していきます。

みなさまのご参加お待ちしております。